

平成30年度 第1回 海老名市社会教育委員会会議内容

日時：平成30年6月8日（金）

14：00～15：30

場所：えびなこどもセンター201会議室

【出席者】

委員	植松慶子、志村政憲、栗山明郎、米山稔、三部雅世、塩地ひとみ、郡山強、前野佳三、山田信江
事務局	伊藤教育長、金指次長、小宮次長、高田課長、中込参事、小林課長、押方係長、西海課長補佐、小藺副主幹、神福主事

【社会教育委員の役割について】

事務局：社会教育法、海老名市社会教育委員条例、海老名市社会教育委員会会議規則について説明

【議長・副議長の選出】

議長 … 山田委員

副議長 … 志村委員

【議事】

（1）平成30年度社会教育関係事業計画について

事務局：学び支援課事業計画、教育総務課文化財係事業計画、文化スポーツ課事業計画について説明

～質疑応答～

委員：事業計画に成人式はあるが、還暦式はどうなっているか。

事務局：還暦式は市民活動推進課で所管している事業のため、事業計画書に記載はない。

（2）海老名市立図書館平成30年度事業計画について

事務局より説明

～質疑応答～

委員：サンカンフェスは、2か月に一度の実施か。

事務局：おまつりのように行うサンカンフェスは年に一度。サンカンマルシェは2か月に一度実施しており、野外ギャラリーのスペースで、地元の物産を販売している。

委員：文化会館で行う文化祭や音楽祭と連携して行えば、より多くの集客につながるのではないか。

事務局：駐車場の混雑が懸念されたが、文化スポーツ課とも連携できればと思う。

委員：障がい者への無料宅配サービスは有馬図書館のみか。また、高齢者は対象か。

事務局：事業実施計画にもあるが、障がい者への無料宅配サービスは2館で行っており、

宅配は中央図書館で集約している。有馬図書館でも受付は可能。無料宅配サービスは、現在のところ、障がい者が対象であり、高齢者は含まれない。

委員：中央図書館の事業計画には、利用者アンケートの実施とあるが、有馬図書館ではどうか。

事務局：事業計画書に記載はないが、指定管理者の業務として、2館とも利用者アンケートは実施する。

(3) 社会教育計画について

事務局より説明

～質疑応答～

委員：幼児家庭教育学級は、市内幼稚園PTA及び地域住民が対象とあるが、保育園は含まれないのか。保育園の保護者数と幼稚園の保護者数は同等くらいであり、保育園の保護者についても、教育委員会でみてもらえたらと感じる。

事務局：幼稚園は文部科学省の所管、保育園は厚生労働省所管ということもあり、現在は幼稚園のみが対象となっているが、今後こどもセンター1階の保育・幼稚園課等所管部署に状況を確認したい。機会があれば、説明させていただければと思う。

委員：5月の新潟県の小1 女児殺害事件について、市教育委員会でどのように対応しているか。集団登校しているが、下校は集団ではないのだが。

事務局：日常的に青パトが低学年の下校時刻に合わせて、パトロールしている。また、校門では安全監視員が見守っており、地域の方が立哨していただいたり、迎えに来ていただくケースもある。また、防犯カメラを設置している。学校においては、下校指導をお願いしている。

委員：6月12日に市P連の会議でも話題に出ており、各学校でどのような取組があるか情報共有を行った。保護者も関心を持っているし、学校でも議論となっている。

事務局：総合教育会議においても、登下校の安全について、話題にしており、注視している。

委員：安全安心メールで、不審者情報に流れる量が減ったように感じる。配信エリアに限ったのか、安全になったのか。保護者の中には、不審者かもしれないという情報をもっている方もいられる。

事務局：安全安心メールは、海老名警察署、教育支援センターえびりーぶ、学校とも連携しており、事件性のある情報等はすべて共有している。

委員：顔の見える関係であればよいが、そうでない場合、見守る方も容易ではない。東柏ヶ谷小は、ベストを着た人に挨拶するようにと指導していることもあったそう。

事務局：自治会の方もベストを着られている。地域が安全になることが理想だと考えます。

委員：新潟県のような事件が起こらないようなまちづくりが必要ですね。事務局が関係することがあれば、検討をお願いしたい。